

第15回 山梨社会福祉実践学会

ソーシャルワーク 実践研究発表会

「ソーシャルワークの実践と理論をつなぐ」

基調講演：援助職者とクライアントのあいだに「援助関係」が形成されれば何が起
こり得るのか ～ソーシャルサポート理論を活用して～
講師：渡部律子先生（日本女子大学 人間社会学部社会福祉学科教授）

日時：平成30年11月11日（日）10:00～16:30

会場：山梨学院短期大学 サザンタワー3階 ST-301号教室

住所：甲府市酒折 2-4-5

主催：山梨社会福祉実践学会・ソーシャルワーク実践研究発表会実行委員会
（山梨県精神保健福祉士協会・一般社団法人山梨県社会福祉士
会・

山梨県医療社会事業

協会）

後援：山梨県、一般社団法人山梨県民間病院協会、
山梨県精神科病院協会、山梨県精神保健協
会、

社会福祉法人山梨県社会福祉協議会、
山梨県老人保健施設協議会、
山梨県地域包括・在宅介護支援センター協議会、
一般社団法人山梨県介護福祉士会、
一般社団法人山梨県介護支援専門員協会、
山梨県精神障がい者地域生活支援ネットワーク、
日本ソーシャルワーク教育学校連盟山梨県支部、



社会福祉法人山梨県障害者福祉協会、山梨日日新聞社（順不同）

協力機関：山梨学院短期大学地域連携研究センター

大会日程表

平成30年11月11日（日）	
9：30	開場・受付開始
10：00～10：10	開会・あいさつ
10：10～11：50	ソーシャルワーク実践研究発表（5題） 各演題につき 発表15分 質疑応答 5分
11：50～13：20 12：20～13：20	昼食・休憩 ポスターセッション（4題）（昼食・休憩含む） 場所：レインボープラザ
13：25～15：25	基調講演 援助職者とクライアントのあいだに「援助関係」が形成 されれば何が起こり得るのか ～ソーシャルサポート理論を活用して～ 講師：渡部律子先生 （日本女子大学 人間社会学部社会福祉学科教授）
15：30～16：30	懇親会
16：30	閉会

午前の部 ソーシャルワーク実践研究発表

《座長》

河野 聖夫（新潟医療福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科）

【口頭発表】

1. 差別解消法から見る共生社会の当事者の役割

笛吹市社会福祉協議会 支援センターふえふき 鈴木勝利

2. 認知症ケアチームでソーシャルワーク専門職としてかかわる役割

甲府共立病院 患者サポートセンター心理相談室 齊藤 徳仁

3. 国保料（税）滞納世帯の限度額適用認定証交付について

渡辺 吉基

4. 健康科学大学・身延山大学の教員、学生が取り組む認知症カフェの課題検証

～ソーシャルワークと認知症カフェ～

健康科学大学 古川 奨

5. 失敗から学ぶ ～体験の場としてのグループホームから見えたもの～

公益財団法人リヴィーズ グループホームわだふぁみりあ 千野由貴子

【ポスター発表】

◎地域包括支援センターにおける地域ケア会議の活用による多職種連携の実践

甲府市西地域包括支援センター 杉山 麻美

◎ひきこもり相談の支援のあり方

県立精神保健福祉センター・ひきこもり地域支援センター 遠藤 恵美子

◎実習スーパービジョンにおける実習指導者と養成校教員との連携の現状と課題

～フォーカスグループインタビューデータのテキストマイニングから～

健康科学大学 渡邊 隆文

◎地域包括ケアシステム ―在宅医療・介護連携の推進―

～入退院連携ルール策定過程へ山梨県医療社会事業協会が参画する意味～

山梨県医療社会事業協会

午後の部 基調講演

『援助職者とクライアントのあいだに「援助関係」が形成されれば何が起こり得るのか ～ソーシャルサポート理論を活用して～』

講師：渡部律子先生（日本女子大学 人間社会学部社会福祉学科教授）

<プロフィール>

日米両国で臨床実践。ニューヨーク州立大学バッファロー校、シカゴ大学社会福祉系大学院、その後日本へ帰国後は、関西学院大学総合政策学部、2011年から日本女子大学にて教鞭をとる。

専門領域：

高齢者福祉、ソーシャルワーク援助技術論、ストレスコーピングとソーシャルサポート理論、対人援助職者の教育・スーパービジョン・職務満足、ケアマネジメント。

主な著書：

高齢者援助における相談面接の理論と実際 医歯薬出版 1999

「人間行動理解」で磨くケアマネジメント実践力 中央法規出版 2013

『ケアマネジメントの進め方』 中央法規出版 2015

保健・医療・福祉専門職のためのスーパービジョン 支援の質を高める手法の理論と実際

ミネルヴァ書房 2018

社会福祉援助技術論 I-相談援助の基盤と専門職 相談援助の理論と方法

全国社会福祉協議会 2018

会場のご案内



- お車でお越しの場合は第2駐車場をご利用ください（お体の不自由な方は、事前にソーシャルワーク実践研究発表会事務局までお申し出ください）。

- 昼食は各自でご用意下さい。
- ゴミは各自お持ち帰りいただきますようお願い致します。

【問い合わせ先】

第15回山梨社会福祉実践学会・ソーシャルワーク実践研究発表会実行委員会
事務局 加納岩総合病院 医療福祉相談課 (担当：石川)

住 所：山梨市上神内川 1309

TEL：0553-39-9709 (相談室直通)

メール：soudan-msw@kanoiwa-hospital.or.jp